

## 公開座談会「なぜ私は実践を綴るのか」

@zoom オンライン

学校体育研究同志会が発行する『たのしい体育・スポーツ』は、最先スポーツ研究や社会・教育問題に鋭く切り込む論者と、現場の先生たちが日々感じた喜びや悩みを綴った実践記録で構成する手作りの体育教育雑誌です。皆様の学びと明日の活力となることを願いながら編集作業に励んでおります。

2021夏号（7月1日発行予定）の特集1は「実践記録を書こう！読み合おう！」というテーマで編集を進めております。特集を通して、実践を綴り、読み合っていくことの楽しさ、おもしろさ、そして価値を改めて再確認できるようにしていく、ということがねらいです。

今回の特集記事に関わって、座談会「なぜ私は実践を綴るのか」を企画しております。同志会以外の民間教育研究サークルの方にご登場いただき、それぞれが思う実践記録の意義や価値、その財産をどのようにサークルで学び合っているのかなど語っていただきます。その座談会の模様を皆様に公開しながら、収録したいと思い、今回のチラシでお知らせすることとしました！

【日程】 2月23日（火・祝）10時～12時

### 【座談会でお話される先生】

小美濃 威（おみの たけし）さん	日本作文の会
石垣 雅也（いしがき まさや）さん	滋賀教育科学研究会
村越 含博（むらこし ふくひろ）さん	北海道生活教育研究会
西田 佳（にしだ けい）さん	体育同志会東京支部

【コーディネーター】 佐竹達郎，沼倉学 体育同志会宮城支部

### 【お申し込み方法】

以下のリンク（Google フォーム）よりお申し込みください。追って参加についての案内が送られますので、それにしたがってご参加ください。

○ 申込みリンク

<https://forms.gle/CZmQA4BrLGr9zLWe9>

○ お問い合わせ用メールアドレス

[numakura@staff.miyakyo-u.ac.jp](mailto:numakura@staff.miyakyo-u.ac.jp)（宮城支部・沼倉）

様々な民間研のお話を一挙に聞くことができる絶好の機会だと思います。皆様のご参加をお待ちしております。（文責：佐竹達郎）